

人生が
変わる!

40代からのおケイコ

ここでは、子育てや仕事がひと段落し、何か新しい事を始めてみたい!というグレースフル世代の皆様にぴったりのおケイコを、毎回1つつピックアップ。第2回目は、映画「天使にラブソングを」でも知られる“ゴスペル”をご紹介します。

撮影：田中雅也 文：Graceful days 編集部

VOL.2 ゴスペル

「それぞれのパートが調和する
美しいハーモニーに大感動」



**歌うたびにポジティブな
エネルギーが満ちてくる!**

リズムカルなメロディとともに、手を叩いたりステップを踏んだりしながら仲間と一緒にハーモニーを奏でるゴスペルは、黒人教会文化が生んだ「魂の歌」。その盛大なコーラスの美しさは、いまや宗教や人種の枠を超えて、大きな感動を呼んでいます。そんなゴスペルの魅力を『ゴスペルスクエア』代表のナナ・ジェントルさんに伺いました。

「私が常に心掛けているのは、一流の歌を作り上げることよりも、初めての人も楽しく歌えるということ。本来のゴスペルは、歌が上手い人も下手な人も関係なく、皆それぞれ自分の思いを込めながら、全身全霊で歌うものです。だから皆さんもあまり難しく考えず、単純に歌うことを心から楽しんで欲しいんです」とナナさん。

実際に通われている40代の主婦、Tommyさんにもお話を伺ったところ、「子育ても一段落し、自分に何もなくなってしまう...と感じた頃に出会ったのがナナさんのゴスペル。全くの初心者でも、誰でも始められるというところに惹かれました。当時は何をしても上手く行かなかった時期なので、ゴスペルを聴いて感動の涙が溢れました。レッスンに行く度に、ポジティブなパワーをもらえてすごく癒されるから、毎週通っても来なくなる(笑)。楽しい仲間もたくさん出来て、まさに私の人生が変わった!という感じです」。

定期的なコンサートなども行なわれ、参加は自由。歌うたびに、心が元気になるゴスペル。ぜひ一度トライしてみたいかでしょうか?

